

1 市の概要

人口	739,634人
保護率	2.1%

2 支援状況調査（H30年度）

新規相談受付件数人口10万人当 (件) 一月当たり	5.5
プラン作成件数人口10万人当(件) 一月当たり	2.1
就労支援対象者数人口10万人当 (件) 一月当たり	1.0
就労・増収率(%)	70.5

3 実施方法について

実施方法	委託（単年度契約）（プロポーザル）
事業費	4,366,000円（平成30年度）
理由 (委託)	具体的な支援を行う上で豊富な支援メニュー、ネットワークを保有しており、対象者へのオーダーメイド型支援の提供ができる点について評価されたため。
事業概要	<p>【人員体制】（平成30年度） 現場責任者1名、就労支援員3名、職業指導員1名</p> <p>【支援メニュー】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●就労・ボランティア体験（以下「体験」という。）の場所を提供し、就労の前準備として段階的に支援。 ●体験は週2回、1回につき3時間程度を目安として、対象者の状況に応じて実施。 ●ハローワークや面接先への同行訪問、体験の場所への訪問を実施。 ●対象者同士の交流会を定期的に開催。
その他 特記事項	委託先では、無料職業紹介所やフードバンク、スーツ・自転車・プリペイド式携帯電話の貸し出し等、個別のニーズに即した支援を行うためのメニューを整備。

4 事業実績（H30年度）

	利用者		就職者
		福祉就労への つなぎ	
生活困窮者	34	1	28
被保護者	26	3	7

5 事業実施のポイント ～「地域の縁がわ（県事業）」を就労体験に活用～

委託先：NPO法人おーさあの専門職員と地域住民に見守られた環境での就労体験

- 熊本県が推進する地域の誰もが気軽に集い、支え合う地域の拠点で、地域住民と日常的につながり、見守り活動も行っている「地域の縁がわ」を体験の場としても活用。
- NPO法人おーさあでは介護や子育てのサービス（通所介護や小規模保育）を実施しているため、同法人内の介護・喫茶部門において体験の場を確保できる。また、近くの商店街の空き店舗も活用可能である。
- NPO法人おーさあではひきこもり支援や若者サポートステーションも行っているため、それらの専門職員（社会福祉士、臨床心理士、キャリアコンサルタントなど）にもあわせて見守られながら体験ができる。



6 取り組んで良かったこと

- 委託先と同じ法人内で体験を実施することで、体験の様子を間近で見ることができ、面談では見えていなかった対象者の特性や就労阻害要因の把握などを行うことができるようになった。結果、オーダーメイドの質の高い支援へつなげることができた。
- 委託先の支援担当職員も対象者と一緒に体験に参加することで、対象者と同じ目線に立ってさまざまなことに挑戦しやすい環境づくりに尽力できた。